

消防用設備の更新工事が始まります

建物施設委員会

今年の予算総会で、議案に上がっていた棟もあるかと思いますが、本年度、団地内の幾つかの棟で消防用設備である連結送水管送水口（右下写真）や屋上消防用水槽（右上写真）の経年劣化による更新工事が実施されます。

これらの設備は、イラスト（右中）のように火事の際に、消防署の方が使用する設備です。

ポンプ車が1階の送水口から水を送り、消火班のスタッフが上階の送水口からホースで取水し、火元に向けて放水します。

屋上の消防用水槽は、飲料水のタンクではなく、この連結送水管の中にいつも水を満たしておくためのタンクです。

工事の実施時期は棟により異なりますが、5月中旬から断続的に工事が行われます。

工事の実施に伴い、工事関連車両や作業員の出入り、資材廃材置き場の設置、作業音の発生、エレベーターでの屋上への資材搬入出、など、居住者の皆様に影響が生じますので、ご了承ください。

詳しくは、工事に先立ち棟ごとにご案内がありますので、ご確認ください。

なお消防用水関連の工事ですので、ご家庭での断水や排水の制限、停電等はありません。

また掘削に伴い、一部の植栽が一時的に移動されますが、工事後に戻されます。

